

# 東北日報

本紙は毎月千円... 印刷部 印刷部 印刷部

### 平救世軍の特別講演會

張田聯隊長を招き  
平救世軍分隊では十八九の  
兩日後八時より同分隊に  
新任東北聯隊長張田中校を  
招き「基督の救いと何か」  
ぬことを悲しむものであ  
ると題する特別講演會を  
する

### 社説

社會民衆黨が支部の發會式と結黨式とを擧行したことによつて、無産政黨の強固な結束と、勤勞階級の自覺とが窺知されるではないか、

つてもあらうし、要するに古い頭腦が自己自身を没落せしめるに到つた。磐炭に統一がなかつたことも事實である。新興勢力は彈壓すればよいと考へてゐるやうな時代は昔の夢となつた。

好間古川坑が最高の勞働賃金まで引上げやうと努力した機械力の實際化となり、湯本入山坑が住宅食糧等に一大改造を敢行しやうと奮起するに到つたのである。

然るに、磐炭のみが絶えず不斷的彈壓を小出しにして勞働者の不平と不安を蓄積しつゝあることは、いかに勞務課にその人を得ないか、亦無能であるかを勇敏に暴露したものである。

古河入山の二大坑が各々異なつた研究をしてゐることも、機械化しやうとすることも、時流と新興勢力とを認めて同化して行かうとする所に二大坑幹部の苦心が期せずして一致してゐるのである。

磐炭がいまにして態度を改善して對立するに非ずば、再び慘禍に投げ込まれるのは、自分自身であらうことを斷言するものである。

無理解なる彈壓はついに

### 入山炭礦が率先して水道敷設

水不足にコリ／＼として  
總經費十八萬圓を投じ

月餘に亘るカン天續きから交渉の未數年前入山より水飢きに襲はれた石城郡補助を受け同町に三個の給湯本町では平町に對して一水タンクを設け日三十五石位の給水を

### 石城販賣利用組合は

藪紛失に關係して全く危機に臨む

片倉郡城製糸株式會社と石城販賣利用組合との暗闘は露骨な程表面化してゐるが最近組合側で片倉製糸の某社員が

汰止みとなつたしかし入山炭礦の全従業員も湯本町民同様飲料水には毎夏苦しんでゐることゝ會社側でも水道敷設を

計畫し 經費が巨額に達するので今までは二の足をふんでゐたが水不足はますます甚しくなり會社側も茲に斷然敷設することに決意した經費十八萬圓三分の一は湯本町負擔とし水源地を好開川に求めることとなり近

着工の運びに至つたがこれによつて同町は何十年振りかで水飢きんより救はれることとなる譯である

### 四倉藪市場

二十七日に開場  
石城販賣利用組合では来る二十七日の大安日を以て四倉藪市場を開場する事となつた

暑い乍らもさつそうたる涼は同字の若松幹男(一九)外風が吹くさすが炎暑つゞき數名と磐城名物ジャンガラ

そなた今朝六時の氣象を見頃前記幹男方で行つた際些とタイ風は支那南部に七細の事から幹男と口論し幹四二ミリ名瀨の東方に七五男に散々毆打された爲め十

〇ミリ呂さうの東にも七四五日平署に傷害の告訴を提六ミリのものがあつて何れ起した

も停滯勝ちであるかそれでも群がり起つたタイ風のために關東奥羽にかけて涼風をまき起し雲を飛ばし涼雨でも来さうな氣配を示し

縣保安課では縣下に於ける自動車交通事故頻發に鑑みブレーキや其他總てが不完全にして北米及び歐洲視察團を組織團員を募集の上九月上旬出發する事となつたが定員は五十名で會費は二千五百圓である

### 個人の歐米視察團

神永氏等計画  
(双葉特信) 双葉郡刈野村出身神長倉氏は昨年末内務省囑託として歐米視察を終へ歸朝したが同氏は此の程大隈侯、前文相勝田主計、代議士鶴見祐輔氏等を顧問として北米及び歐洲視察團を組織團員を募集の上九月上旬出發する事となつたが定員は五十名で會費は二千五百圓である

### 石城販賣利用組合は例の聞知して非常な激昂如何に

大浦農業倉庫内に起つた藪紛失事件に關係して遂を放たせて純朴なる農民をて尾形産業主事は

片倉郡城製糸株式會社と石城販賣利用組合との暗闘は露骨な程表面化してゐるが最近組合側で片倉製糸の某社員が

汰止みとなつたしかし入山炭礦の全従業員も湯本町民同様飲料水には毎夏苦しんでゐることゝ會社側でも水道敷設を

計畫し 經費が巨額に達するので今までは二の足をふんでゐたが水不足はますます甚しくなり會社側も茲に斷然敷設することに決意した經費十八萬圓三分の一は湯本町負擔とし水源地を好開川に求めることとなり近

着工の運びに至つたがこれによつて同町は何十年振りかで水飢きんより救はれることとなる譯である

暑い乍らもさつそうたる涼は同字の若松幹男(一九)外風が吹くさすが炎暑つゞき數名と磐城名物ジャンガラ

そなた今朝六時の氣象を見頃前記幹男方で行つた際些とタイ風は支那南部に七細の事から幹男と口論し幹四二ミリ名瀨の東方に七五男に散々毆打された爲め十〇ミリ呂さうの東にも七四五日平署に傷害の告訴を提六ミリのものがあつて何れ起した

### ジャンガラ

稽古中に喧嘩  
飯野村南白土志賀國助(四三)が平署管内にも舊I型フォ

手紙は頂いたが自分の方ード車は可成り多くあるのは決してやましい點はで營業主は甚大な打撃を受

なく又如何に使用人でもけるものと見られておる人様をきつつけて迄自分の利益を計る様な不徳な行爲をする者は一名もお

らぬと思ふから組合に對し返事は出さぬ然し多くの従業員故或は茶吞みながらに地方に於てしよう談的に語らないとも限らぬから嚴重に訓戒は與へておいた云々

母親の不注意から石城郡山田村小山田大河内キンイ(二ツ)は去る十三日午後七時半頃勝手元にて

母親が井戸端へ行つた際誤つて煮えたつてゐる鍋汁を全身にかぶり大火傷を負つたが十四日午後三時遂に死

### 今夜水運び

一月に二斗宛給水  
平町の好意によつて蘇生する事となつた湯本町では愈々今十五日午後十時に平町役場吏員立會ひの上で三十石の水をタンクに詰めて同

◇夏は兎角汗の多いもシカ澱粉やシツカロールをのであるが特に年から年中撒布すれば治るがひどくなると濕疹に化して来る。斯うな汗をかき入るからこれには一と濕疹剤を用ひなければならぬ。これには五プロのグリチル酸やブチロールの入り込んだ軟膏を用ひる要する

◇局部に塗つてもよいが然し根治といふわけにはゆかない。なほこの頃の暑熱には体中に多かれ少かれ汗をかいて悩まされるがこれは身体の水分の代謝作用として尿素や鹽分を皮膚から排泄して一方皮膚の体温調節をもする重大な役目をしてゐる

◇保健康上大切なことである。その證據には汗の出た後は病人でも健康な人でも非常に気分がよくなりまた發汗によつて涼しさを感ずる然し注意しなければならぬことは急に暑さが来て普通以上の發汗があつた場合はかみ腺及びその周囲に炎傷を起し赤くたゞれてかゆ味を覺え

◇子供等は夜のする眠をさまたげられることがあつて、いはゆるあせもでよく軽いものなら湯上りにアイ

◇局部に塗つてもよいが然し根治といふわけにはゆかない。なほこの頃の暑熱には体中に多かれ少かれ汗をかいて悩まされるがこれは身体の水分の代謝作用として尿素や鹽分を皮膚から排泄して一方皮膚の体温調節をもする重大な役目をしてゐる

◇局部に塗つてもよいが然し根治といふわけにはゆかない。なほこの頃の暑熱には体中に多かれ少かれ汗をかいて悩まされるがこれは身体の水分の代謝作用として尿素や鹽分を皮膚から排泄して一方皮膚の体温調節をもする重大な役目をしてゐる

更なる新の意氣満天下を壓す我等の快男の子の面目

# 香掛時次郎

名篇 星巨

大河内傳次郎復歸第一回快心の傑作

◇画名をげ注を血心くべす念記と然憤が郎次傳りにるれなど出演の後最が正澤優名◇

氏 郎 吉 辻……監督 生先伸 川谷長……作原

郎次 介 山中・華 桃 上 尾・一 香 木 葛・子 米 井 酒……者演助

六六四電 館 平 竹松活日 ○六大小席等特 ○五大小席等 ○四大小席等二 料場入

益 提灯

御新益の御供養は……

御戒名 入提灯に限る

安く良く 御注文に應じます

スガノヤ提灯店

電話七一二

岐阜提灯を陳列致しました

舊十三日替り 十三日より五日間 晝夜二回公開

プログラム

園松竹作品 林長二郎 主演映画の白眉

吹雪峠 全

千早晶子 關 操……助演

○淺ましき人の世の姿を描いて盡す湧き出る痛ましき哀調の剣と煙の繪巻 説明：林樂遊

◎帝劇ソプラノ名花

赤井美奈子嬢

獨唱……香掛小唄 紅屋の娘

◇日活作品 各社競映榮冠途に大日活の手に親に對し私し達がごんなに孝行しても親達が私し遂に與へてくれた聖愛から見る時あまりに小さいものではある 説明：若月柯村

紅屋の娘 全

瀧花久子 一木禮二 主演

大内行燈

ギフ提灯

丸形變り形種々取揃へました

此の際特に破格で御願ひ致します故お誘ひの上お買上げ願ひます

平町三丁目

仙臺屋提灯店

御求めに成るなら 確實なる商品

平町四丁目

和久井屋漆器店

電話四〇五番

中元特賣

- 豆茶舞臺 八十五錢より
- 丸菓子器 五十五錢より
- 長手盆 六十錢より
- 特製汁碗 五個入 六十七錢より
- 富貴塗丸盆 四十八錢より

其の他種々御贈答品として向く品がございます

いづれも体裁よく水引掛けて差上げます

何卒御引物品にもお使ひ下さい

平町一丁目

イストとテーブルの御用命は 本箱とツクエ

丸ほん家具店

常磐線平町四丁目花信

美術造花 葬儀用達

山光堂 葬儀社

電話五五〇番

盆位牌賣出し 佛具品一切勉強致します

營業所 平町三丁目 電話五三九番

製造所 平町新田前 電話七二三番

時計の修繕は正確に お直し致します

電話三六番

會田時計店